

カプセルホテル「ナインアワーズ」

東京女子医科大学と連携した初の大学連携店舗

「ナインアワーズ北新宿」 2026年6月15日(月) オープン。

睡眠と健康に関わる各専門分野の医師・研究者とともに取り組む大学連携スペースを設置。



睡眠解析技術とカプセルホテルを軸に、眠りをデザインするスリープテック企業として事業展開する株式会社ナインアワーズ（東京都千代田区、代表取締役CEO：渡邊保之、以下「ナインアワーズ」）は、カプセルホテル「ナインアワーズ」ブランド初の大学提携店となる「ナインアワーズ北新宿」を2026年6月15日(月)に開業します。

当社は、2021年よりカプセルホテルの利用者の睡眠を計測・解析するサービス「9h sleep checkup (9hスリープチェックアップ)」を展開し、宿泊という日常的な体験を通じて、睡眠の質や身体の変化を科学的に可視化し、新たな宿泊価値の創出に取り組んでまいりました。

このたび開業する「ナインアワーズ北新宿」では、その取り組みをさらに発展させる形で、初の試みとなる大学連携スペースを設置いたします。東京女子医科大学（所在地：東京都新宿区、学長：三谷昌平）と連携し、睡眠や健康、東洋医学に関する知見を活かしながら、宿泊者が自身のコンディションを知り、より良い休息や生活習慣の見つめ直すきっかけとなる場としての提供を目指します。

ナインアワーズは今後も、大学連携店舗の取り組みを強化し、睡眠を起点とした新たな価値創出に取り組んでまいります。

「ナインアワーズ北新宿」の特長

1. 大学連携の取り組み

「ナインアワーズ北新宿」では、東京女子医科大学と連携し、睡眠と健康に関わる各専門分野の医師・研究者とともに取り組む大学連携スペースを設置いたします。連携先は以下のとおりです。

- ・東京女子医科大学メディカルAIセンター（センター長：正宗賢）
- ・東京女子医科大学附属東洋医学研究所（教授：木村容子）
- ・東京女子医科大学病院総合診療科（教授：竹村洋典）
- ・東京女子医科大学病院脳神経内科（教授：飯嶋睦）
- ・東京女子医科大学病院睡眠科（准教授：関口治樹）

本スペースには、体成分分析装置（InBody）や自動血圧計（オムロン）などの測定機器を設置し、宿泊者が自身の身体状態や健康指標に関するデータを取得できる環境を整備します。加えて大学との連携のもと、医療機器を用いた簡易的な測定や確認を実施し、睡眠データと合わせて、宿泊者が自身の体調や生活習慣を見直すきっかけの提供を目指します。

必要に応じて、同大学の専門的・医学的な知見に基づく情報提供や、次のステップにつながる案内も想定しています。また、同大学および関係する医療機関・クリニックとも連携し、宿泊者が自身の状態について理解を深めたいうえで、専門的な相談や情報提供につながるような仕組みを創出します。本店舗の運営を通じて、健康や都市型ライフスタイルに関する知見が交わる場となることを目指し、睡眠を起点とした新たな取り組みを企画してまいります。



体成分分析装置（InBody）設置機器イメージ

2. メーカー企業とのコラボレーション（予定）

「ナインアワーズ北新宿」では、睡眠環境や滞在体験のさらなる向上を目的として、食品・健康・スポーツ・ウェルビーイング分野を中心とした、睡眠を軸に取り組みを進めるメーカー企業とのコラボレーションを通じて新たな取り組みを進めています。

国内外からさまざまな背景を持つ利用者が集まる新宿エリアの特性を活かし、メーカー各社の技術やプロダクトを取り入れながら、宿泊者一人ひとりの滞在体験をより快適で質の高いものにしていくことを目指しています。

現在、複数のメーカー企業と具体的な取り組み内容について協議を進めており、内容が固まり次第、順次発表してまいります。

3. スリーピングポッド (スリープチェックアップ)

「ナインアワーズ北新宿」では、ブランドの象徴である独自設計のスリープポッドを導入しています。

ミニマルな空間設計により外部刺激を抑え、短時間でも質の高い休息を得られる環境を提供します。

また、カプセル内に設置された赤外線カメラ・集音マイク・体動センサーを用い、睡眠中の状態を非接触で取得し、独自のソフトウェアで解析する睡眠解析サービス「9h sleep checkup」を展開しています。

360度身体を包み込むスリープポッドならではの空間設計により、睡眠時に装着する器具を必要とせず、宿泊という日常的な体験の中で自然に睡眠データを取得できる点が特長です。

快適な休息空間であると同時に、睡眠の可視化・研究を支える基盤としても機能しています。

「ナインアワーズ北新宿」インテリアデザイン

多様な文化と人々が交差する大久保通りに位置する商業ビル内の一部フロア (3F-8F 6層) で展開する「ナインアワーズ北新宿」。2017年の竣工後、別テナント (他ホテル) としての運用期間を経て、この度、東京女子医科大学と連携した最新のウェルネスカプセルホテルとして再び「ナインアワーズ北新宿」としてリニューアルオープンする運びとなりました。

「ナインアワーズ北新宿」の改装プロジェクトとして内装設計を手掛けたのはインテリアデザイナー・飯島静氏。2017年当時、内装設計デザインを手がけたナカムラデザイン事務所の担当スタッフとして携わっていた彼女は、1Fのエントランスから8Fのフロント+ラウンジフロアに上がり、3F-6Fがロッカー+客室エリア、7Fがシャワーエリアという大きな構成は変わらず、3F-7Fは当時の空間の復元を目指しました。8Fはスリープテックを軸に全面改装を行い、大学連携スペースの設置、様々な過ごし方ができる居場所を計画したラウンジスペースなど、心地良さや「よりよい眠り」につながる快適な空間づくりを目指しました。

ナインアワーズ 北新宿 基本情報

【施設名】	ナインアワーズ北新宿
【英語名】	nine hours Shinjuku-North
【開業日】	2026年6月15日(月) 15:00
【階層】	1F エントランス 3F-6F ロッカー, +客室 7F シャワー, 8F 受付+ラウンジ+大学提携スペース
【部屋数】	206室
【所在地】	〒169-0073 東京都新宿区百人町1丁目4-15 アクセス: JR山手線「新大久保駅」徒歩2分
【運営】	株式会社ナインアワーズ
【URL】	https://ninehours.co.jp



【プレス内覧会】 6月10日(水) 13:00～ ＊詳細は別紙ご参照ください。

ナインアワーズについて

ナインアワーズは、「Sleep, by Design」を掲げ、眠りをデザインするスリープテック企業です。全国の主要都市でカプセルホテルを展開し、ミニマルで機能的な空間設計とテクノロジーを活用した新たな宿泊価値の創出を進めています。

ナインアワーズ 会社概要

【会社名】	株式会社ナインアワーズ	【設立日】	2013年8月
【代表者】	代表取締役CEO 渡邊保之	【資本金】	45,000,000円（資本準備金含む）
【本社所在地】	東京都千代田区神田錦町3-17 廣瀬ビル8F	【業務内容】	スリープテック事業 / ホテル事業

本件に関するお問い合わせ先

【ナインアワーズ】 ホテル運営・提携・開発等に関するお問い合わせ先 【Email】 info@ninehours.co.jp	【東京女子医科大学】 東京女子医科大学メディカルAIセンター 【Email】 mac.aa@twmu.ac.jp
ご取材、撮影及び画像データのお貸出し等のお問い合わせ先 【Email】 press@ninehours.co.jp（デイリープレス 川村）	東京女子医科大学附属東洋医学研究所 【Email】 ikyoku.bd@twmu.ac.jp

[PROFILE]

クリエイティブチーム

「ナインアワーズ」は、ハードからソフト、全て一貫したクオリティでサービスを提供しています。それぞれに適切な価値を作り、高級感ではなくシンプルかつ納得感のある新しい豊かさを創造すべく、創業時より、国内外で活躍するデザイナーと共に開発を続けています。

柴田文江 [クリエイティブディレクション・プロダクトデザイン]

Design Studio S 代表。エレクトロニクス商品から日用雑貨、医療機器までインダストリアルデザインを軸に幅広い領域で活動している。ドイツiFデザイン賞金賞、毎日デザイン賞、グッドデザイン金賞など多数受賞。

山野英之 [ロゴ・サイン・グラフィックデザイン]

TAKAIYAMA inc. 代表。奈良県生まれ。京都工芸繊維大学大学院修士課程修了。「groovisions」「NANA」を経て、2009年「TAKAIYAMA inc.」設立。ブランドデザイン、広告、書籍、建築サイン計画などを手がける。

飯島静 [ナインアワーズ北新宿 インテリアデザイン]

イジマデザイン代表、インテリアデザイナー。東京都生まれ、「ナカムラデザイン事務所」を経て、2018年イジマデザインを設立。商業施設、飲食・物販などの店舗、展示、住宅などジャンルや規模を問わず活動。2023年 Japan Creative R&D 就任

